

【概要】このFAQでは、Pointwise Viewerの利用に向けたセットアップや基本操作をまとめたものです。Pointwise ViewerはPointwiseV18.3以降に追加された、フリーライセンスのメッシュデータの表示機能です。Pointwiseの稼働環境や対応入力データ形式は弊社の製品ページよりご確認ください。

https://www.vinas.com/seihin/pointwise/index.html

【Pointwise Viewerについて】

Pointwise Viewerでは次の機能がご利用いただけます。

- ・Pointwiseプロジェクトファイル(.pwファイル)のオープン
- ・Pointwiseが対応するソルバフォーマットのメッシュデータのオープン
- なお、メッシュデータに含まれる要素タイプやフォーマットには制限があります。
- Pointwiseが対応するCADデータのオープン
- ・エンティティのビュー設定の変更、レイヤー設定の変更(設定の保存はできません。) ・メッシュ品質の評価(Examine機能)・・画面コピーの出力

次の操作はできません。

- ・メッシュの生成・制御
- ・ビュー設定等の変更の保存

・メッシュデータ(ソルバフォーマットへ)の出力 ・スクリプトの実行





【インストール】弊社Webサイトからインストールモジュールをダウンロードし、Windowsの場合は、管理者権限でインストーラを実行ください。インストールの手順(Windows/Linux/Mac同様の手順)を以下に示します。







【Pointwise Viewerの起動】





Windows/Macの場合は、 インストール時に作成さ れたViewerアイコンから 起動ください。

$./pointwise _ -viewer$

Linuxの場合は、-viewerオプションを 与えて起動ください。

起動方法②

Pointwise(本体)を起動してライセンスが取得できない場合、License Managerダイアログが起動し、Launch Viewerを選択ください。







ディスプレイウインドウの右下にViewerの表示があります。





【チュートリアル1】Pointwiseプロジェクトファイル(.pw)のオープン

以下のサンプルファイルをドラッグアンドドロップ <インストールディレクトリ>¥tutorials¥AxialTurbineBlade¥axialturbineblade.pw







【チュートリアル2】ビュー基本操作



モデルの拡大縮小はディスプレイウインドウじょうで、マウスのホイールを回転 モデルの回転はCtrlキーを押しながら、マウスの右ボタンでドラッグ ビューマニュピレータからも回転操作が可能です。

Copyright © 2019 VINAS Co., Ltd.





【チュートリアル3】エンティティ表示設定の変更







【チュートリアル4】ボリュームメッシュ(ブロック)の品質評価(Examineの実行)







【チュートリアル5】ボリュームメッシュ(ブロック)の品質評価(Examineパネルの詳細)



①評価指標を変更します。 Cell Type、Jacobian、Volume、Edge Length、Volume Ratio、Aspect Ratio、 Maximum Included Angle、Equiangle Skewness

②カーソルを値に合わせると、最大、最小 値を持つセルヘズームインします。

③カット断面の位置や向きを変更します。

④カラーバーのレンジなどを設定します。



【チュートリアル6】画面コピーの出力

Fileメニュー>Print to File.. (Ctrl+P)
ファイルダイアログから、保存先ファイル名を設定して、保存フォーマットを選択します。







株式会社ヴァイナス

本社】〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-1-31 京阪堂島ビル TEL 06(6440)8111代) FAX 06(6440)8112

【東京支社】〒140-0022 東京都品川区東五反田1丁目11番15号 電波ビル3F TEL 03(5791)2643 FAX 03(5791)2649

